



令和7年度 土浦第一高等学校附属中学校グランドデザイン



校訓



学校教育目標

教育基本法並びに学校教育法の理念に則り、地域社会の要望に応えながら、次代をリードする高い知性とたくましい心身を有する生徒の育成を目標とし、あわせて個性の伸長を図り、広い視野と自主自立の精神を培い、高度に発展する社会に対応し得る資質の育成と豊かな人間性の涵養に努める。

茨城県教育目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をにつかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し協力しあう心を育てる

目指す学校像

- ・国内教育のロールモデルとなる日本一の学校を目指す
- ・整理整頓が行き届き、生徒が積極的に学べる場所、楽しく、安心して、やるべきことに集中できる場所を目指す
- ・プロセス、ガバナンス、危機管理、いじめ対応などについて徹底的な管理を目指す

目指す生徒像

- ・高い志を抱き、自ら考え判断し、責任をもって主体的に行動できる生徒の育成を目指す
- ・自分のことを理解し、人格形成を図り、自主的に多岐の知識と体験に触れ、物事について構造的に考え表現できる総合的な成長を目指す
- ・自己肯定感をもって主体的に行動し、思いやりをもって協働し、多様性を認め国際的視野をもてるような成長を目指す

学校組織目標

重点目標



・異年齢交流を通じて、豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成

・三大学校行事を高校生と共に創り上げる等、多様な交流活動を充実させる。



・一人一人の学習スタイルに応じた適切な学習支援の充実

・生徒が力強く学びに向かうことができるよう、多様なアイデアや意見を認めたり、体験的学習に取り組みたりする授業を日常的に工夫していく。



・グローバルな社会に対応できる力を育成する探究活動の充実

・「課題を発見する力」「発見した課題を分析し、探究する力」「解決に向け、試行錯誤しながら実行できる力」を意図的・計画的に育成する。



・ICT機器の効果的活用

・生徒自身が学習態勢を整えるための情報共有ツールとしてICT機器を活用できる教育環境を整備する。
・生徒の学習内容理解が深まるよう、ICT機器を効果的に活用する。



・働き方改革の推進

・学習指導の質の維持・向上を図りつつ、業務の効率化を進める取組を推進することで、職員の負担感を軽減し、環境改善を図る。
・在校時間の自己管理や休暇取得のしやすい環境づくり等を推進し、働き方の意識向上に努める。
・衛生委員会等で超過勤務・ストレス等を把握し、課題の改善・解決に向けて取り組む。

Global Learners Project



とつながる

異年齢交流等を通じて豊かな人間性やコミュニケーション能力を育成

- 中高一貫の特色を生かした多様な交流活動の実施
 - ・中高合同による三大学校行事（一高祭・一高オリンピック・歩く会）
 - ・県内外の中高一貫教育校との交流（県内附属中、中等教育学校との交流等）
- 主体的・能動的にチャレンジする「一高スタイル」の継承
 - ・“土”入門セミナー(1年)
 - ・修学旅行プランニングコンテスト(1年)
 - ・インターナショナルスクール生徒との交流



とつながる

創意工夫ある授業等を通じて、ICTを活用した個別最適化学習を推進し、確かな学力を育成

- 教育課程の特例を生かした、先取り学習と授業時数増を実現（先取り学習）
 - ・高校の内容等の一部を実施して、知識の統合と深化を強化し「+English」
 - ・1人1台端末を活用した協働学習
 - ・外国語指導助手[ALT]の重点配置
- 一人一人の可能性を伸ばす発信力重視の授業
 - ・考え抜く力の育成「ピア・レビュータイム」
 - ・英語発信力を強化「+English」
 - ・1人1台端末を活用した協働学習
 - ・外国語指導助手[ALT]の重点配置



とつながる

国内外に広がる「土一ネットワーク」を生かした探究活動等を通じて、国際教育や科学教育等を展開

- 探究学習プログラムⅠ
 - ・地域フィールドワーク（グループによる地域課題の調査と提案）
- プレ海外探究Ⅰ(2年)
 - ・CEFR A2レベル相当(英検準2級)以上の取得促進
- 「卒業研究」発表会
 - ・次年度入学予定新入生を招待
- 先進企業訪問(都内上場企業)
- 国内修学旅行(3年)
- 医師、医学生等による講話
- ・プレ医学部進学研究会(3年)